<様式2>

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	危機管理課

重点戦略	Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【重点】自らの命は自らが守る取組の促進

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	ハザードマップの確認を行っている県民の割合	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	44.0	48.0	51.0	55.0
現況値	40.6%	実績値	43.1			
目標値	55.0%	達成率（%）	98.0			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

・小学生向け防災知識普及啓発事業
・防災訓練事業
・住宅・建築物耐震診断等事業
・木造住宅耐震改修事業

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

地震による人的被害及び経済的被害の軽減を目的とした住宅・建築物の耐震化を促進するため、耐震改修に係る市町村を通じた補助や事業者への普及啓発活動等を実施した。また、災害対応力と県民の防災意識の向上を図るため、県・市町村・防災関係機関等が連携した防災訓練や県内の防災士を対象に住民への普及啓発活動の手法に関する研修等の実施のほか、次世代を担う子どもたちが災害リスクや日頃の備え等を学ぶことができる小学生向け防災動画を新たに作成した。

6 今後の施策推進に向けての課題

地震による被害を軽減するために、市町村と連携し、住宅・建築物の耐震化に取り組むとともに、「自らの命は自らで守る」意識を醸成するため、災害を自分事と捉え、地域の災害リスクや備えの重要性を理解していただけるよう、引き続き、市町村と協力して、効果的な普及啓発に取り組む必要がある。

<様式2>

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	危機管理課

重点戦略	Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【重点】互いに助け合う地域の防災力の充実強化

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	自主防災組織率	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	89.0	90.5	92.0	93.0
現況値	87.8%	実績値	90.2			
目標値	93.0%	達成率（%）	101.3			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・防災まちづくり総合支援事業
・自主防災組織リーダー研修会事業
・防災士地域活動スキルアップ事業
・地区防災計画・個別避難計画作成加速化事業
・岡山DWAT（災害派遣福祉チーム）の体制【強化】事業
・災害ボランティア活動促進事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

・防災まちづくり総合支援事業として、地域防災リーダーの養成や避難訓練など市町村や住民が主体となった取組を支援し、地域防災力の強化を図った。
・自主防災組織の結成を考えている地域の代表者や防災活動を始めたばかりの方を対象に、自主防災組織やそのリーダーの役割など基礎知識を習得する研修会を県民局単位で実施し、自主防災組織の結成や活動の活性化を図った。
・地区防災計画や個別避難計画作成を図るため、岡山県地区防災計画等作成推進協議会による専門家の派遣などの計画作成支援や個別避難計画作成のための人材育成研修を実施するとともに、関係者の理解が進むよう新たに作成したリーフレットによる周知を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

・引き続き、防災まちづくり総合支援事業による支援を実施し、地域防災力を強化する必要がある。
・自主防災組織の結成や活性化を図るため、地域の防災活動の中核を担う防災リーダーの養成が必要である。
・地区防災計画や個別避難計画作成を促進するため、引き続き、専門家の派遣による支援や作成の中核的役割を担う人材の育成が必要である。

<様式2>

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	危機管理課

重点戦略	Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【重点】県民の命を守る災害対応力の充実強化

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	県内外の被災地に派遣できる「チームおかやま」の数	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	18	20	22	24
現況値	16チーム	実績値	16			
目標値	24チーム	達成率（%）	0.0			
備考	達成率は現況値からの増加数で算出	達成度	1			

指標名	スマホアプリ等を通じて防災情報を入手する県民の割合	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	33.0	35.5	38.0	40.0
現況値	31.8%	実績値	37.1			
目標値	40.0%	達成率（%）	112.4			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・地域防災・危機管理力アップ事業
・支援物資物流体制強化推進事業
・消防力強化推進事業
・岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業

4 施策達成レベル

2.5	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

・県・市町村の職員等を対象に避難所運営研修や住家被害認定調査研修、地域防災力アップ研修を実施し、災害対応に必要な知識や技能を習得することで、災害対応力の向上を図った。また、物資オペレーション訓練においては、市町村の物資拠点への納入までの一連のオペレーションにおいて、関係機関相互の連携強化を図った。
・地域防災の要となる消防団員の活動士気向上や加入促進を図るため、消防団応援の店登録事業において、アプリでの運用を開始した。

6 今後の施策推進に向けての課題

・災害対応力の向上のため、引き続き、様々な研修や訓練により、大規模災害に対応できる人材を育成するとともに、支援物資物流体制の強化に向け、民間のノウハウや能力を効果的に活用した物資オペレーション訓練の実施により、災害時に支援物資を確実に届けられるよう体制構築を図る必要がある。
・女性及び学生の消防団員の数は横ばいで推移しているが、消防団員の全体数は減少していることから、今後、さらなる取組が必要である。

<様式2>

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	防災砂防課

重点戦略	Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【重点】防災施設の整備や公共施設等の耐震化等の推進

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	特に重要な緊急輸送道路上の橋梁の耐震化率	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	93.5	94.6	95.6	96.0
現況値	84.9%	実績値	93.5			
目標値	96.0%	達成率(%)	100.0			
備考		達成度	4			

指標名	河道内整備の実施延長	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	142	164	182	200
現況値	94㎞	実績値	153			
目標値	200㎞	達成率(%)	122.9			
備考	達成率は現況値からの増加数で算出	達成度	5			

指標名	護岸等の整備により高潮被害が解消される防護面積	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	2,096	2,112	2,112	2,280
現況値	1,963ha	実績値	2,096			
目標値	2,280ha	達成率(%)	100.0			
備考	達成率は現況値からの増加数で算出	達成度	4			

指標名	護岸等の整備により高潮被害が解消される戸数	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	20,950	21,110	21,110	22,100
現況値	20,636戸	実績値	20,950			
目標値	22,100戸	達成率(%)	100.0			
備考	達成率は現況値からの増加数で算出	達成度	4			

3 関連する事業名

・河道内整備事業　・河川改修事業
・高潮対策事業　・砂防関係事業　・治山事業
・道路防災事業
・防災重点農業用ため池対策推進事業
・医療施設等耐震整備事業
・道路橋梁の耐震化対策
・要緊急安全確認大規模建築物の耐震化支援事業
・緊急輸送道路沿道建築物等耐震化支援事業

4 施策達成レベル

4.3	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

緊急輸送道路上の橋梁の耐震化、河道内整備及び護岸等の整備を着実に推進した。

6 今後の施策推進に向けての課題

県民が安心して暮らすことのできる災害に強い地域づくりのために、防災施設整備や公共施設等の耐震化に関連する事業を計画的に実施する必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	消防保安課

重点戦略	Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【推進】コンビナート防災対策の推進

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	コンビナート総合防災訓練参加機関数	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	11	11	11	11
現況値	10機関/年	実績値	11			
目標値	11機関/年	達成率（%）	100.0			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・コンビナート防災対策事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

南海トラフ地震による災害発生を想定した図上訓練を行い、発災事業所と関係機関との被害状況等の情報伝達、関係機関間での連携を確認した。

6 今後の施策推進に向けての課題

引き続き、コンビナート総合防災訓練を関係機関の参加のもと実施し、迅速な防災活動等ができるよう情報伝達の精度を上げていく必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

		担当部課室	技術管理課
重点戦略	Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【推進】土木施設の長寿命化の推進		

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	主な土木施設の長寿命化	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	129	171	214	255
現況値	50施設	実績値	203			
目標値	255施設	達成率（%）	193.7			
備考	達成率は現況値からの増加数で算出	達成度	5			

3 関連する事業名

・土木施設等の長寿命化対策

4 施策達成レベル

5.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

各施設の長寿命化計画等に基づき老朽化対策を実施し、203施設の長寿命化が図られた。

6 今後の施策推進に向けての課題

土木施設が将来にわたって機能を十分に発揮できるよう、各施設の長寿命化対策を引き続き推進する必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	危機管理課

重点戦略	Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【推進】災害対応能力の向上

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	関係機関や住民が参加した防災訓練の回数	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	3	3	3	3
現況値	3回/年	実績値	3			
目標値	3回/年	達成率（%）	100.0			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・防災訓練事業
・岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

・断層型地震を想定した県総合防災訓練や地震対応訓練を実動訓練もしくは図上訓練として実施するとともに、梅雨期の集中豪雨を想定した水害対応訓練を実施し、市町村、防災関係機関と連携して災害対応力の向上を図った。また、避難所設置・運営訓練を実施し、住民の防災意識の醸成を図った。
・次世代衛星通信への対応や有線・無線のハイブリッド方式の導入に向け、防災情報ネットワークを構成する防災行政無線や関連システムの更新を行うなど、防災情報基盤の充実強化を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

・引き続き、避難所設置・運営訓練など、地域住民参加型の訓練を実施するとともに、南海トラフ地震などの大規模地震に備え、市町村や防災関係機関と連携し、より実践的な訓練を重ねることにより、地域の災害対応能力を強化する必要がある。
・令和10（2028）年度の運用開始を目指し、現在、岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業に着手しているが、それまでの間は現有設備の適切な保守を行い、機能を維持する必要がある。

<様式2>

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	経営支援課

重点戦略	Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【推進】中小企業の事業継続力の強化

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	県内中小企業のBCP（事業継続計画）策定率：製造業	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	27.0	28.0	29.0	30.0
現況値	25.5%	実績値	27.7			
目標値	30.0%	達成率（%）	102.6			
備考		達成度	4			

指標名	県内中小企業のBCP（事業継続計画）策定率：小売・卸売業	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	17.0	18.0	19.0	20.0
現況値	16.0%	実績値	15.4			
目標値	20.0%	達成率（%）	90.6			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

・中小企業BCP（事業継続）推進・策定支援事業
・小規模事業者事業継続力強化支援事業

4 施策達成レベル

3.5	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

BCPの必要性を啓発するセミナー、訓練講座の開催や、専門家による策定支援を行うとともに、優良な取組に対して認定を行うなど、地域を支える中小企業の事業継続力の強化や信用力向上を図った。
また、県版かんたんBCPシート等を策定した小規模事業者に対し、事業継続に必要な設備導入等の補助を行うことにより、事業継続力の強化を支援した。

6 今後の施策推進に向けての課題

BCP策定の必要性・重要性について普及啓発を行い、策定率の向上を図るとともに、実効性のある事業継続力の取組強化を進める必要がある。

＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	建築指導課

重点戦略	Ⅳ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【推進】盛土等に伴う災害防止の取組の推進

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	既存盛土に関する現地調査実施率	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	20.0	40.0	60.0	80.0
現況値	0.0%	実績値	21.4			
目標値	80.0%	達成率（%）	107.0			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・盛土災害防止対策推進事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

盛土規制法に基づく基礎調査（既存盛土等調査）として、既存盛土等の災害発生の危険性について調査を実施し、必要に応じて、土地の所有者等へ対策工事等の実施を促すことで、盛土災害防止を推進した。

6 今後の施策推進に向けての課題

法に基づく基礎調査（既存盛土等調査）として、既存盛土等の災害発生の危険性について継続して調査を実施し、危険盛土を早期に発見し、盛土災害防止を推進する必要がある。